第 1 回 DBJ トランジションボンド資金使途報告書（発行日 2024 年 8 月 19 日）

DBJ は、2024 年 7 月に策定した DBJ トランジションボンドフレームワーク（以下、「フレームワーク」）に基づき、2024 年 8 月 19 日付で第 1 回 DBJ トランジションボンドを発行しました。

■フレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン

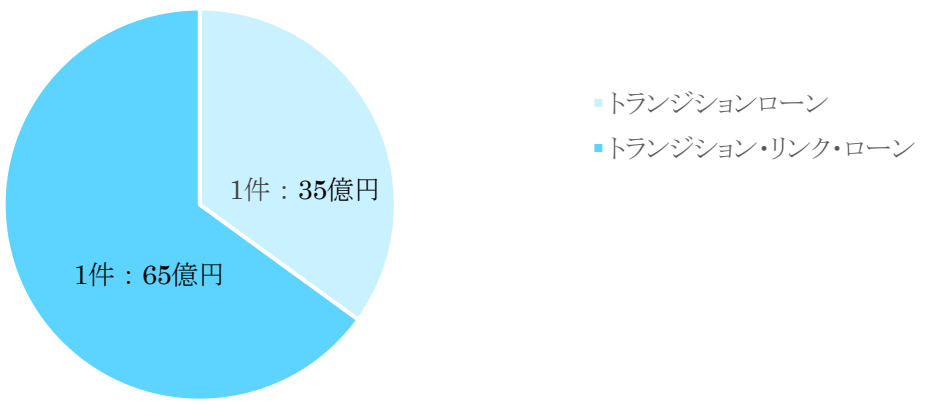
- フレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン（認証機関：株式会社日本格付研究所。以下、「オピニオン」）についての詳細は下記リンクをご確認ください。
  https://www.dbj.jp/pdf/ir/credit/tr/202407_SPO.pdf

■第 1 回 DBJ トランジションボンド資金使途報告（概観）

- DBJ トランジションボンドの発行代わり金は、トランジション・ファイナンスとしての適格性について第三者評価を取得したトランジションローン及び/又はトランジション・リンク・ローンへの投融資（以下、「適格プロジェクト」。詳細はオピニオンの「Ⅰ.調達資金の使途」をご確認ください）のいずれかに充当されることとしております。
- 第 1 回 DBJ トランジションボンドの発行代わり金は、2 件の適格プロジェクトに充当を完了しております（2025 年 8 月 18 日時点）。適格プロジェクト毎のアロケーションについては下記パイチャートをご確認ください。
- 第 1 回 DBJ トランジションボンドの発行代わり金は、発行日時点（2024 年 8 月 19 日時点）で既に実行済みの投融資に充てており、リファイナンス比率は 100%となっております。
- 未充当金は、現金又は現金同等物で管理することとしておりますが、第 1 回 DBJ トランジションボンドの発行代わり金の未充当額は存在しておりません。

  * 調達資金の管理についてはオピニオンの「Ⅱ.調達資金の管理」をご確認ください

適格プロジェクト毎の発行代わり金アロケーション



■第 1 回 DBJ トランジションボンド資金使途報告（事例）

➢ 第 1 回 DBJ トランジションボンドに充当した適格プロジェクトについての事例は下記の通りです。

取引先	株式会社商船三井（以下、「当社」）
本社所在地	東京都
融資契約締結	2021 年
融資通貨	円
案件概要	・ 本件は、当社及び当社グループ会社の株式会社商船三井さんふらわあ（本社：東京都千代田区）が、大阪～別府航路で運航している日本初の LNG 燃料フェリー2 隻（以下、「本船」）の導入に対して、シンジケーション方式トランジション・ローンを実施したものです。 ・ 本船は、国土交通省「内航船省エネルギー格付制度」により最高評価 5 つ星の認証を受けており、本船導入により、硫黄酸化物排出量のほぼゼロへの低減や重油専焼比 20%以上の CO2 削減効果が見込まれます。また本船は、西日本地域の人・モノの輸送を支える重要な海上インフラとしての役割に加え、国内のモーダルシフトを推進する効果も期待されています。
URL	https://www.dbj.jp/service/sustainability_rating/news/files/c9d4e896ce9dd06e2dea892f99e7ae6f01b63d18.pdf

提供先：株式会社商船三井

（2025 年 8 月 18 日現在）